



平成27年8月28日(金) 第277号



板柳町立板柳南小学校45名が参加 水生生物や安全な河川利用について学習しました!

8月26日(水)、板柳町立板柳南小学校の児童45名に参加いただき、安全な河川利用についての基礎知識と川に暮らす生き物や水の性質について学習しました。

当日は、あいにくの降雨により岩木川河川敷で予定されていた水生生物調査が中止となりましたが、板柳南小学校の体育館に場所を移して行いました。

学習ではまず、藤崎出張所南波管理第一係長が、河川水難事故防止のための留意点について説明し、続いて特定非営利活動法人岩木山自然学校の高田氏から、ライフジャケットの意義や正しい装着方法、スローロープ(救助用の投げ縄)を用いた模擬訓練を通じて、川に入る際の心構えや準備の重要性について学ぶ機会が設けられ、子ども達も真剣な眼差しで参加していました。



河川水難事故防止の説明の様子



ライフジャケットの装着模擬訓練の様子



スローロープ模擬訓練の様子



表面張力の原理を用いたゲームの様子

また、本日でできなかった水生生物採取の代わりに、様々な水生生物の幼虫と成虫のカードを使ったゲームが行われ、幼虫と成虫の外観に大きな差があることを学んだり、10円硬貨の上にこぼさずにスポイトで何滴まで水滴を落とせるかという表面張力の原理を用いたゲームで遊びながら、生物にとって不可欠な水の不思議さに子ども達は非常に大きな興味を示していました。